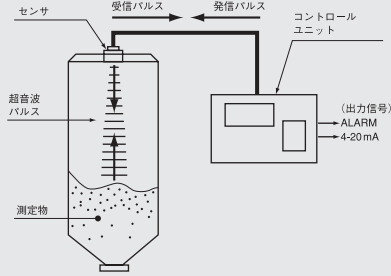


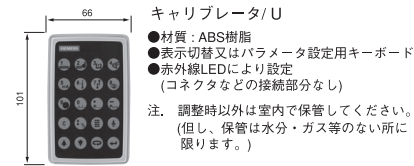
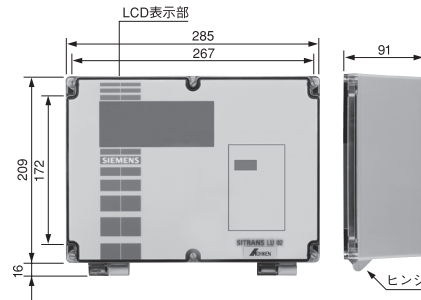
動作原理

超音波式レベル計は、センサとコントロールユニットで構成されます。センサから発信された超音波のパルスは測定液に当たって反射され、帰ってきたエコーをセンサで受信。パルスは電気信号でコントロールユニットに入力されますが、この時の発信パルスと受信パルスの時間差を測定し、距離に比例した出力信号を取り出します。

原理図



LU 02



用途	粉粒体(飼料・各種樹脂・小麦粉)および各種液体
特長・機能	粉体・液体を問わず2タイプのセンサを同時に接続可能
測定レンジ	0.3 ~ 30 m
不感帯	0.3 m 以上
※1 精度	最大計測長の±0.25%、または±6 mm 以内 (どちらかの最大値)
※1 分解能	最大計測長の0.1%、または2 mm 以内 (どちらかの最大値)
使用温度	-20 ~ +50 °C (但し、結露しない条件にて)
表示方法	4桁LCD表示 (バックライト付) レベル値、計測状態、警報の状態等の表示
出力信号	4 ~ 20 mA DC (0 ~ 20 mA DC) アイソレーション出力
負荷抵抗	750 Ω Max.
電源電圧	100 / 115 / 200 / 230 V AC ± 15% (50/60Hz)
消費電力	31 VA Max.
収納箱構造	IP 55 相当
質量	約 3.0 kg
センサ分離距離	360m Max.
※2 表示単位	m・cm・mm・feet・inch 等
警報出力	※3 4点SPDT多目的リレー接点(任意に割り当て可能) 最大定格: 250V 5A AC (抵抗負荷) 30V 5A DC (抵抗負荷) 最小定格: 5V 10mA AC (抵抗負荷) 5V 10mA DC (抵抗負荷)
容量換算	※4 各種のタンク形状にて可能
温度補償用センサ	※5 使用時 0.01% F.S./°C (超音波センサに内蔵のセンサ使用時) 未使用時 0.17% F.S./°C
データ通信距離	1500 m Max.
計測点数	2
キャリアプレート	赤外線LEDによる設定
ケース材質	ポリカーボネート
取付方法	壁取付 (ウォールマウント) タイプ
※6 接続ケーブル	超音波センサ用: 高周波ケーブル (RG62A/U) アナログ出力用: シールド線 (0.75 mm ² 以上) データリンク用 (周辺機器接続用): 2心シールド線 (0.75 mm ² 以上)
適応センサ	●XPS 10・15・30 ●XRS 5 ●ST-H

※1. センサの反射面が平面条件にての場合となっております。
 ※2. レベル表示・スペース表示・容量換算等の選択が可能です。
 ※3. リレー接点出力を最大定格程度にて使用した場合、接点部に施した金メッキが剥離し、最小定格を満たすことができない場合があります。
 ※4. タンク形状につきましては、機種別カタログをご参照ください。

※5. タンク内温度分布が異なる場合を条件としております。
 ※6. 金属配管ができない場合、RG12A/Uなどの外装付高周波ケーブルを使用し、外装編組を回路アースから独立して、接地してください。(センサ・ユニット接続時)